

事業群評価調査(平成29年度実施)

基本戦略名	4 生きがいを持って活躍できる社会をつくる	事業群主管所属	県民生活部男女参画・女性活躍推進室
施策名	(2) 女性の活躍推進	課(室)長名	中尾 美恵子
事業群名	あらゆる分野における男女共同参画の推進	事業群関係課(室)	
事業群名	女性のライフステージに応じた就労支援及び男女がともに働きやすい環境の整備		
事業群名	女性の人材育成と活躍推進		

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文) 男女共同参画社会の実現を目指し、長崎県男女共同参画推進員及び市町等と連携した普及啓発等により、政策決定過程への女性の参画拡大、家庭生活や地域活動への男性の参画促進など、あらゆる分野における男女共同参画を推進します。 働きたい、働き続けたいという女性の希望の実現のため、出産・子育て・介護等の女性のライフステージに応じた就労支援を行うとともに、女性の職域拡大への支援を行います。また、男女がともに働きやすい環境づくりの促進や仕事と家庭の両立に向けた保育サービスの充実に取り組みます。 女性の活躍を促進するため、女性の人材育成や企業・団体等における女性の登用等を促進するとともに、起業など地域における女性の活躍を支援します。						(取組項目))男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備(事業群))女性のライフステージに応じたきめ細かな就労支援の実施(事業群))男女がともに働きやすい環境の整備(事業群))女性の人材育成と活躍促進(事業群)
指 標		最終目標 (H32)	目標 (H28)	実績 (H28)	達成率	(進捗状況の分析) 男女共同参画社会の重要性等について、ラジオ番組や情報誌の発行、街頭啓発等を実施し、また、県が委嘱している男女共同参画推進員・男女共同参画アドバイザーと市町が連携し、地域に根ざした取組を実施した結果、「男女共同参画社会」という用語の認知度がH27年度79.2%から4.8ポイント上昇し、84.0%と目標を達成することができた。 女性のライフステージに応じたきめ細かな就労支援を行い、また、H28年度から新たに巡回相談を実施した結果、年間就職者数はH27年度から67人増の481人となり、目標を達成することができた。 このうち、巡回相談については、目標35人に対して17人と目標を達成していないが、県内各地域において相談できる体制を整えることができた。 女性人材の掘り起こし及びネットワーク登録に努めてきたが、目標60件に対して23件と目標を達成することができなかった。引き続き、女性人材ネットワークの登録促進に向け、県庁各部局や市町、企業等から幅広い分野の女性人材の情報収集を行っていく。 なお、事業所における管理職(係長級以上)に占める女性の割合は、H28年度で27.9%となっており、前年(25.1%)から2.8ポイント上昇した。
事業群	「男女共同参画社会」という用語の認知度	85.0%	80.0%	84.0%	105%	
	「ウーマンズジョブほっとステーション」における年間就職者数(単年)	232人	219人	481人	219%	
	女性人材ネットワーク登録件数(累計)	100件	60件	23件	38%	
関連指標 その他						

2. 28年度取組実績(H29新規・補正は参考記載)

取組項目	事務事業名 所管課(室)名	事業期間	事業費(上段:実績、下段:計画、単位:千円)			事業概要		指標(上段:活動指標、下段:成果指標)					28年度事業の成果等	中核事業
			H28実績	一般財源	人件費(参考)	事業対象	28年度事業の実施状況 (29年度新規・補正は事業内容)	指標	主な目標	H28目標	H28実績	達成率		
			H29計画	一般財源	人件費(参考)					H29目標	—	—		
取組項目	男女共同参画基本施策推進事業	H27-	12,427	12,427	4,825	県民	県、男女共同参画推進センター、市町、男女共同参画推進員等の連携を強化し、男女共同参画基本計画を効果的に推進した。	活動指標	ラジオ番組の放送回数(回)	24	24	100%	年24回のラジオ番組放送や、19,500部の情報誌発行、街頭啓発による広報・啓発を行うとともに、男女共同参画推進センター、市町や男女共同参画推進員等と連携した地域に根ざした取組により男女共同参画社会の形成に寄与した。	○
										24	—	—		
	男女参画・女性活躍推進室		17,938	17,938	4,037			成果指標	「男女共同参画社会」という用語の認知度(%)	80.0	84.0	105%		
										81.0	—	—		

取組項目	ながさき女性輝き応援プロジェクト(就労支援等)	(H28 終了) H28	18,974	10,365	13,671	就職を希望する女性	長崎県総合就業支援センター内に設置した「ウーマンズジョブほっとステーション」を運営するとともに、県内各地域での巡回相談を実施し、育児・介護など就労に制約が多い女性の就業を支援した。 就業相談窓口の運営経費は、産業労働部が所管。本事業では、相談窓口に併設する託児室の運営及び巡回相談を担った。	活動指標	市町巡回相談実施回数(回)	60	60	100%	巡回相談を9地区60回実施し、就職者数は目標を達成していないが、各地域において相談ができる体制を整備したことにより、働きたい女性の後押しをすることができた。			
			男女参画・女性活躍推進室	—	—			—	成果指標	市町巡回相談での就職者数(人)	35	17			48%	—
	女性の再就職応援事業	(H29 新規) H29-	—	—	—	就職を希望する女性	長崎県総合就業支援センター内に設置した「ウーマンズジョブほっとステーション」を運営するとともに、県内各地域での巡回相談を実施する。また、新たに「ウーマンズジョブほっとステーション」での職場見学付きセミナー等を実施することにより、育児・介護など就労に制約が多い女性の就業を支援する。	活動指標	「ウーマンズジョブほっとステーション」における年間延べ相談件数(件)	1,500	—	—	—	。		
			男女参画・女性活躍推進室	15,873	7,937			4,844	成果指標	「ウーマンズジョブほっとステーション」における年間就職者数(人)	445	—			—	
	取組項目	ながさき女性輝き応援プロジェクト(環境整備等)	(H28 終了) H28	18,974	10,365	13,671	県内企業等	「ながさき女性活躍推進会議」の会員となり、事業主自らが女性の活躍に取り組むことを促すことにより、女性の活躍できる職場環境づくりを推進した。 その他、経営者向けセミナーを開催し、経営者の意識改革に取り組んだ。	活動指標	ながさき女性活躍推進会議パンフレット配布部数(部)	4,000	4,200	105%	「ながさき女性活躍推進会議」における趣旨賛同会員登録件数は、H28年度末現在で188件となった。 また、経営者向けセミナー等(31回)による経営者の意識改革を促し、女性が活躍できる職場づくりの推進に寄与した。		
				男女参画・女性活躍推進室	—	—			—	成果指標	ながさき女性活躍推進会議趣旨賛同会員数(累計)(件)	200	188			94%
ながさき女性輝き応援プロジェクト(人材育成等)		(H28 終了) H28	18,974	10,365	13,671	県内企業、女性従業員等	女性職員のためのキャリアアップ研修を実施し、管理職候補となる女性を育成することによって、将来の女性管理職を増加させ、女性の企業運営への参画につなげた。	活動指標	ミドルマネジメント研修実施回数(回)	1	2	200%	ミドルマネジメント講座(5回連続講座)を、長崎地区、佐世保地区で開催し、女性の人材育成に寄与した。 受講後のアンケートによる参加者の満足度は100%と目標を上回り、また、ほとんどの受講者において、管理職を目指す前向きな気持ちの変化があった。			
			男女参画・女性活躍推進室	—	—			—	成果指標	ミドルマネジメント研修受講者の満足度(%)	80	100			125%	—
企業における女性活躍推進事業		(H29 新規) H29-	—	—	—	県内企業、若手社員・大学生(男女とも) 県内企業、女性従業員等	「ながさき女性活躍推進会議」と連携し、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定・実行等を支援し、女性の継続就業や職域拡大、人材育成、ワークライフバランスの推進などによる男女がともに働きやすい環境の整備を推進する。 女性職員のためのキャリアアップ研修を実施し、管理職候補となる女性を育成することによって、将来の女性管理職を増加させ、女性の企業運営への参画につなげる。	活動指標	計画策定に係る地域別説明会・個別相談会開催回数(回)	—	—	—	—	。		
									ミドルマネジメント研修実施回数(回)	6	—	—				
			29,647	12,326	9,689			成果指標	従業員300人以下の企業のうち、女性活躍推進法の一般事業主行動計画策定企業数(累計:件)	—	—	—				
									40	—	—					
									—	—	—					
									80	—	—					
若者意識改革事業	(H29 新規) H29-	—	—	—	大学生(男女とも)	県内大学生を対象に、キャリアデザインセミナーを実施し、受講者自身のキャリアデザインやワーク・ライフ・バランス等を考える機会を設けることで、継続就業や仕事と家庭の両立などについての若者の意識啓発を図る。	活動指標	ライフ＆キャリア形成セミナー実施回数(回)	—	—	—	—				
		男女参画・女性活躍推進室	1,612	806			4,037	成果指標	ライフ＆キャリア形成セミナーによる意識啓発度(%)	11	—			—	80	—
女性起業家応援事業	(H29 新規) H29-	—	—	—	県民(女性)	女性の新しいキャリアステージの形(女性の能力発揮、自己実現の場)としての起業を支援するとともに、創業時から事業継続時までを支える伴走型支援体制を整える。	活動指標	地域起業相談員育成研修会開催回数(回)	—	—	—	—				
		男女参画・女性活躍推進室	1,903	952			3,230	成果指標	「大浦お慶起業家育成プログラム」における起業件数(累計:件)	1	—			—	15	—

3.実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

)男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

- ・県が委嘱している男女共同参画推進員・男女共同参画アドバイザーの活動や県内8地域に設置した地域活動促進会議における地域に根ざした取組を支援した。
- ・近年、女性の活躍推進や働き方改革など、企業・家庭・地域など多様な場面での男女共同参画の促進が求められている。
- ・今後さらに男女共同参画を推進していくためには、地域に根ざした活動を行う男女共同参画推進員や男女共同参画アドバイザー、市町職員等、地域のリーダーとなる方々が、子育てや介護、就労、DVなど様々な視点での男女共同参画に関する専門的知見を習得し、各地域で主体的に取り組んでいけるよう、人材育成を行っていく必要がある。
- ・女性人材ネットワークの登録については、県庁各部局や市町、企業等から幅広い分野の女性人材の情報収集を行い、登録を促進する必要がある。

)女性のライフステージに応じたきめ細かな就労支援の実施

- ・「ウーマンズジョブほっとステーション」においてきめ細やかな就労支援を実施し、H28年度の相談件数は1,326件、就職決定者数は481人と、県内の女性の就業促進に寄与したと考えられる。
- ・介護サービス、販売・接客、製造・建設業などの求人が多いが、特に女性は事務職への就職希望が多いという求人求職のミスマッチの解消や、働きたいと思っているが具体的な就職活動に至っていない女性への支援が必要である。
- ・巡回相談をH28年度から実施しているが、相談時の託児は一部地区のみでの実施であり、託児のない地域では、相談中に相談者とカウンセラーが交代で子どもの面倒を見るなど相談を十分に行えない状況にあったことから、回数・時間が限られた中で効果を上げるために全地域での託児が必要である。

)男女がともに働きやすい環境の整備

- ・女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている従業員300人以下の企業において、計画策定届出を行った企業は10社である(H29.3末)。
- ・H28年度に実施した県内中小企業63社の事業所ヒアリングで、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の認知度が低いという結果が得られ、また、女性職員向けの研修・交流会の実施やアドバイザー(専門家)による相談・支援、セミナーの開催などを行政に求める意見が多かった。
- ・このため、女性の採用や職域拡大、管理職登用促進、ワーク・ライフ・バランスの推進、社内風土改善など、企業における女性の活躍への取組を自主的かつ計画的に推進するためには、女性活躍推進法(一般事業主行動計画の周知を含む)の周知やアドバイザーによる取組の支援を官民連携のもとに推進する必要がある。

)女性の人材育成と活躍促進

- ・事業所における管理職(係長級以上)に占める女性の割合は、H28年度で27.9%となっており、前年(25.1%)から2.8ポイント上昇した。
- ・女性管理職登用促進に向け、県内企業においては「必要な知識や経験、判断能力等を有する女性がいらない」という事業所が25.8%を占めるなど、女性人材の育成が必要である。なお、独自で研修を実施することが困難な中小民間事業所における女性の登用を促進するため、県において中長期的な人材育成の観点から今後とも継続した取組が必要である。
- ・女性の新しいキャリアステージの形(女性の能力発揮、自己実現の場)である起業を促進し、女性の起業による雇用の創出にも取り組む必要がある。

4. 29年度見直し内容及び30年度実施に向けた方向性

取組項目	事務事業名	29年度事業の実施にあたり見直した内容 (H29の新たな取組は「H29新規」等と記載、見直しがない場合は「-」と記載)	30年度事業の実施に向けた方向性		
			事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
取組項目	男女共同参画基本施策推進事業	地域における男女共同参画推進のリーダーとなる人材の育成を強化するため、男女共同参画推進員、男女共同参画アドバイザー、市町担当職員等を対象とした基礎研修・実践研修を県内8地域で新たに実施する。 また、女性人材ネットワークの登録件数を増加させるため、これまで県の事業に関わっていただいた女性人材等に登録について働きかけるとともに、県庁各部局や市町、企業等から幅広い分野の女性人材の情報収集を行う。		県民の男女共同参画に対する理解を深めてもらうため、県民に向けた広報・啓発を強化する。 地域における男女共同参画リーダー育成のための研修について、さらに効果的な研修となるよう、各地域の活動促進会議の意見や社会情勢を踏まえ、研修テーマを検討するとともに、必要に応じて研修実施方法の見直しを行う。 また、女性人材ネットワークの登録については、引き続き幅広く女性人材の情報収集を行い、登録促進を図っていく。	拡充
取組項目	女性の再就職応援事業	H29新規		H30年度においても「ウーマンズジョブほっとステーション」及び託児室の運営や県内各地域での巡回相談を継続実施する。 なお、H28年度からの巡回相談の利用実績を踏まえ、あり方全般を検討する。	改善
取組項目	企業における女性活躍推進事業	H29新規		官民連携組織「ながさき女性活躍推進会議」との更なる連携・協力のもと、事業の効果的な実施を検討する。 企業に対してワーク・ライフ・バランスや女性活躍の取り組み手法についてコンサルティングができるアドバイザーの養成講座を引き続き実施し、相談・支援を行うことができる人材を増やしていくことで、支援体制の充実を図るとともに、企業で働く従業員に対し女性活躍に関する取組を浸透させるための取組を検討する。 ミドルマネジメント講座を引き続き実施するとともに、受講者の横のつながりや、受講後の交流がより図れるようにネットワークの拡大に努めていく。	拡充
	若者意識改革事業	H29新規		大学生を対象に継続就業や仕事と家庭の両立(男性の家事参画を含む)など、自分の生き方や働き方を主体的に選択しながらキャリアを形成していく意識を醸成する取組であり、H30年度も継続して実施する。なお、H29年度における学生の意見を踏まえ、内容等については適宜見直しを行う。	改善
	女性起業家応援事業	H29新規		引き続き、女性の新しいキャリアステージの形(女性の能力発揮、自己実現の場)としての起業を支援するとともに、支援体制の充実を図る。	改善